



認知症初期集中支援チーム 「いきいきサポートいずみさの」が、サポートします！

【認知症初期集中支援チームとは？】

認知症専門医（サポート医）と医療・介護・福祉の専門職がチームとなり、「認知症の早期発見・早期対応」を目指して活動します。

【どんな活動をするの？】

市内在住の認知症（疑い）のある人の自宅を訪問して、困りごと・心配ごとなどを伺います。そのうえで、今後の対応などを本人や家族と一緒に考え、必要に応じて、医療・介護サービスに関する情報提供や説明などのサポートを行います。

（例）

- 専門医への受診の調整
- 必要な介護サービスの調整
- 認知症の症状に合わせた対応

のアドバイスなど
【対象となる人は？】

自宅で生活している40歳以上の市民で、認知症の症状などで困っている人。

（例）

● 認知症疾患の診断を受けたいが、受診を拒否している。

● 医療サービスや介護保険サービスを利用していない。

● 認知症による症状が強く、対応に困っている。

※相談内容に応じて対応します。

問合先 平日の午前8時45分～午後5時15分に基幹包括支援センターいずみさの（中庄110

2番地 社会福祉センター内 ☎464・2977 Fax 462・5400

0)

予防接種の受け忘れはありませんか？

予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢をもとに決められています。予防接種は、決して「不要不急」ではありません。令和3年3月末で対象年齢が終了してしまう予防接種もありますので、接種歴を確認し、受け忘れがないようにしましょう。

また、新型コロナウイルス感染症のため、やむを得ず規定の接種時期を超えてしまった人に、一定の基準で定期接種として対応できる場合がありますので、問い合わせてください。

問合先 健康推進課



～3回シリーズ（2回目）～

メッセージノート（わたしの生き方ノート）

問合先 地域共生推進課



「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」を知っていますか。
①がん末期での緩和ケア病棟に入院していますが、本人は以前から住み慣れた自宅で最期を迎えたいと言っていました。家族としてどのように関わりたいですか？

②がん末期と診断されましたが、本人がショックを受けると思い、本人へは告知されていません。家族として、本人の望む生活を実現させてあげる為に、出来る事はありますか？

現在、厚生労働省は、「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」という考え方について推進しています。命の危険が迫った状態や自分で判断が難しくなった時に備えて、あなたの心づもりを準備しておくという考え方（意思決定）を支える取組です。

高齢者に限らず、元気なうちから最期まで自分らしく過ごしたいという思いや、どこでどのような医療やケアを望むのかについて、家族や大切な人など、周りの支えてくれる人たちと何度も話し合っておくことにより、自分の思いや考え方について知ってもらうことを目的としています。

泉佐野市では「自分らしく生きることが実現できる泉佐野」をめざして、在宅医療・介護連携推進事業を実施しています。その活動として、泉佐野市メッセージノートを作成しました。希望する人には無料で「基幹包括支援センターいずみさの」「地域型包括支援センター」、地域共生推進課でお渡しします。



泉州広域母子医療センター

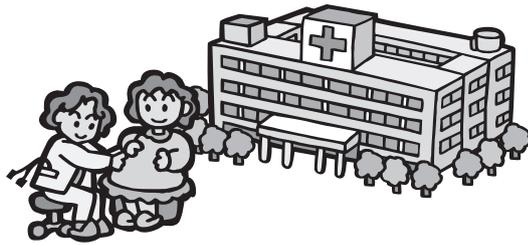
～安心・安全なサービスの提供、満足度の向上を目指します～

問合先 りんくう総合医療センター
(☎469-3111[代表])

平成20年より開設している泉州広域母子医療センターは、りんくう総合医療センターの「周産期センター」と市立貝塚病院の「婦人科医療センター」から成り、周産期センターには24時間365日、常に産科医2人以上、新生児専門の小児科医1人以上が待機していますので、ハイリスクの妊婦さんも安心して安全なお産ができる体制を整えています。また、新型コロナウイルス感染症についても、感染予防対策を徹底して実施しており、今までと同様に安心してお産できます。その他に、よりおいしい妊産婦食を提供するなど、患者のみなさんの満足度を高める取組を引き続き進めています。

なお、貝塚市から岬町に住んでいる人の分娩料金は同一基準で、その他の地域の住民より割安な料金となっていますので、ぜひ利用してください。

※詳しくは、ホームページ(<http://www.rgmc.izumisano.osaka.jp/>)をご覧ください。



スポーツ

スポーツ推進課 (J:COM末広体育館 [市民総合体育館] 内)
☎462-2000 Fax469-2286
受付：午前9時～午後5時15分
(休館日と土・日曜日以外の祝日除く)
※電話はおかけまちがいのないようにご注意ください。

市民競技大会

【軟式野球】

開催日 4月4日(日)・11日(日)・25日(日)、5月9日(日)・16日(日)
場所 末広公園グラウンド
参加費 1チーム7,000円
※傷害保険料1,500円別途必要
申込・問合先 3月6日(土)までに申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ推進課へ
抽選会 3月13日(土)午後7時から健康増進センター2階研修室で



令和2年度 市民競技大会 結果 (敬称略)

◆軟式野球

部門	優勝	準優勝
一般男子	Kホークス	破天荒

◆ゲートボール

優勝	準優勝	3位
湊	中庄	日根野

◆ソフトボール

部門	優勝	準優勝	3位
一般男子	ソレックス	羊クラブ	あぶさんクラブ
小学生男子	泉佐野第一ソフトボール	常盤連合子供会	二小子供会ソフトボールA
小学生女子	ジュニアソフトボール上之郷 浜七町子ども会女子	—	二小子供会女子ソフトボール 山直北連合子供会女子

J:COM末広体育館 (市民総合体育館)・健康増進センターをご利用ください!

問合先 健康増進センター (☎469-1000 Fax469-6666
<http://www.izumisano-c.jp/kenko/>)

利用者	プール	トレーニング	ランニング
一般 (高校生以上)	1回 620円 (月極 6,200円)	1回 410円 (月極 4,100円)	1回 210円
高齢者 (60歳以上の市内在住者) 3歳~中学生	1回 310円 (月極 3,100円)	1回 210円 (月極 2,100円) ※小学生以下利用不可	1回 110円



※障害者手帳を持っている人は無料です。表示料金はすべて税込です。